

ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易

深海博明編

ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易

深海博明編

アジア経済研究所

ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易

ふか み ひろ あき
深海博明 (慶應義塾大学)
こ はま ひろ ひさ
小浜裕久 (静岡県立大学)
きた むら こ
北村かよ子 (アジア経済研究所)
やま ぎ きょう へい
山崎恭平 (日本貿易振興会)
い とう く に あき
伊藤邦明 (日本輸出入銀行)
お の だ きん や
小野田欣也 (杏林大学)
うら た しゅう じろう
浦田秀次郎 (早稲田大学)
た に うら た え こ
谷浦妙子 (アジア経済研究所)
ひら た あきら
平田 章 (アジア経済研究所)
おさ だ ひろし
長田 博 (アジア経済研究所)
おく だ さとし
奥田 聡 (アジア経済研究所)

—執筆順—

ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易 研究双書394

1990年3月30日発行©

編者 深海博明

発行所 アジア経済研究所
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(353)4231(代)

印刷所 勝美印刷株式会社

ISBN4-258-04394-X C3033



研究双書No. 394

深海博明編「ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易」

英文表題および目次

Title

Uruguai Raundo niokeru Nan-Boku Bōeki
(The North-South Trade in the Uruguay Round)

Edited by

Hiroaki FUKAMI

Contents

- Chapter 1 Uruguay Round in the Context of North-South Trade
(Hiroaki FUKAMI)
- Chapter 2 Intellectual Property Rights and Developing Countries
(Hirohisa KOHAMA)
- Chapter 3 Trade Related Investment Measures
(Kayoko KITAMURA)
- Chapter 4 Service Trade
(Kyōhei YAMAZAKI)
- Chapter 5 Financial Services in the Uruguay Round
(Kuniaki ITŌ)
- Chapter 6 Tropical Products
(Kin'ya ONODA)
- Chapter 7 Economic and Political Aspects of Multi Fiber Arrangements
(Shūjirō URATA)
- Chapter 8 Cost of Protection in Iron and Steel Trade
(Taeko TANIURA)
- Chapter 9 Graduation
(Akira HIRATA)
- Chapter 10 Trade Liberalization in Developing Countries
—The Case of Korea's Graduation—
(Hiroshi OSADA, Satoshi OKUDA)
- Chapter 11 Summary, Conclusion and Prospects
(Hiroaki FUKAMI, Akira HIRATA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 394]

Published by the Institute of Developing Economies, 1990

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

目 次

まえがき

第1章 南北貿易問題の対応・処理におけるGATTとウルグアイ・ラウンド	
グアイ・ラウンド	……深海 博明… 3
第1節 主要問題意識と分析の方向	…… 3
第2節 国際経済機構としての特徴とウルグアイ・ラウンドの 必要性・有効性の検討	…… 6
第3節 南北問題・南北貿易処理の展開とその評価	……23
第2章 知的所有権問題と途上国	……小浜 裕久…35
はじめに——ウルグアイ・ラウンドと知的所有権問題	……35
第1節 知的所有権問題の背景	……36
第2節 知的所有権問題に関するアメリカと途上国の軋轢	……44
むすびにかえて	……49
第3章 貿易関連投資措置	……北村 かよ子…55
第1節 背 景	……55
第2節 交渉上の主要議論	……58
第3節 OECDにおけるTRIMの検討作業	……64
第4章 サービス貿易	……山崎 恭平…65
第1節 サービス貿易の定義と捕捉	……65

第2節	サービス貿易の拡大要因と推移	71
第3節	ウルグアイ・ラウンド交渉の意義	83
第5章	ウルグアイ・ラウンドにおける金融サービス貿易	
	伊藤 邦明	87
	はじめに	87
第1節	ウルグアイ・ラウンドと金融	88
第2節	途上国にとっての金融貿易自由化の意義	98
第3節	途上国の外銀政策の推移と現状	101
第4節	金融サービス貿易交渉の見通し	111
第6章	熱帯産品交渉	小野田 欣也
	はじめに	115
第1節	熱帯産品貿易と途上国	117
第2節	ウルグアイ・ラウンドにおける熱帯産品交渉	120
第3節	熱帯産品交渉における日本の役割	127
第7章	MFA（国際繊維取決め）の経済学および政治学的分析	浦田 秀次郎
		133
第1節	GATTと繊維貿易	133
第2節	繊維貿易の現状と先進国における輸入浸透度	135
第3節	MFAの歴史と現状	139
第4節	MFAの経済的効果	144
第5節	MFAの政治学的分析	152
第6節	繊維貿易自由化への提案	158
第8章	鉄鋼における保護貿易のコスト	谷浦 妙子
		165
第1節	鉄鋼の管理貿易化	165

第2節	アメリカ鉄鋼保護政策の展開	167
第3節	保護政策の効果	170
第4節	保護の負担	176
第5節	結 論	182
第9章	卒業問題	平田 章・187
第1節	GATT体制における途上国	187
第2節	卒業の尺度	190
第3節	卒業の事例——日本と韓国——	199
第4節	途上国の卒業とGATT体制	202
第10章	貿易自由化政策とその影響	
	——「卒業」する韓国経済——	長田 博, 奥田 聡・205
第1節	卒業と貿易自由化	205
第2節	韓国の貿易自由化の推移と現状	207
第3節	輸入額加重平均関税率の推移	213
第4節	品目別輸入関数による自由化効果の推計	216
第5節	結 論	222
	[補論] データおよび作成方法	224
第11章	ウルグアイ・ラウンドにおける南北貿易	
	——暫定的結論と展望——	深海 博明, 平田 章・239
	はじめに	239
第1節	途上国の輸出拡大	240
第2節	ウルグアイ・ラウンド交渉の進展	243
第3節	ウルグアイ・ラウンドの展望	245